

初心者が体験したインターネット ——マックで簡単体験——

社会科
山田 孝

【抄録】昨年よりインターネットが爆発的に広がり始めた。そういう印象がある。私は、自分ではコンピュータというのに接することなく、せいぜいワープロぐらいで終わろうと考えていたのだが。はからずもこのインターネットの波に乗ってしまった。全くの初心者が、コンピュータも触ったことのない自分が、手探りでインターネットを体験した報告である。

【キーワード】初心者にもできる インターネット 電子メール マック=マッキントッシュ

1. インターネットとは何か

インターネットは、早い話がコンピュータネットワークのネットワークのことである。世界中のコンピュータが繋がっているものだと考えていい。インターネットに接続されていれば、世界中のコンピュータの情報を接することができる。現在4000万台とも5000万台とも言われている世界中のコンピュータがインターネットに接続されている。これぐらいの簡単な説明でいいであろう。この報告では、インターネットの技術的な側面を発表するものではない。全くの初心者がどのようにインターネットを体験したか報告するものである。難しい技術的な知識を知りたければ、きちんと専門書を読んでほしい。

2. インターネットとの出会い

私とインターネットとの出会いは、1995年5月に学内での電子メールの講習会に参加したことから始まる。そこで初めてインターネットというものに触れることができた。最初は、電子メールからインターネットの世界に入ることになった。電子メールは、筆無精な私でも簡単に手紙のやりとりができる、記録もしっかりと残るので便利なものである。初めは、職員室の隣の席の人にメールを送ったりしていたのだが、今では、卒業生も含めて広範なメールのネットワークができあがっている。特に電話と違って、不在かどうか、相手の都合も気にせずに出せれるところが便利である。実際に、受け取った方も好きなときにメールを読むことができるので電話の嫌いな私にも好都合である。

それから、世の中ではウンドウズ95が一時期話題になったが、私は、マック=マッキントッシュと出会ったこともインターネットを体験するきっかけとなっ

た。マックは、今までの私のコンピュータのイメージを大きく覆し、非常に使いやすいコンピュータであった。これならコンピュータを全く知らない私にもできるような気がしたからである。なんと言っても、直観的に操作ができるのが便利である。ウンドウズ95も真似しているのだが、まだマックの使いやすさには追いついていない。

実際に、今ではワープロは全て廃棄して、マックで全て文章を書いている。自宅でもマックを使ってインターネットに接続している。この報告でインターネットに使用しているのもマックである。電子メールのアプリケーションはユードラJ。WWWのブラウザはネットスケープナビゲーターを使用している。

3. インターネットで何ができるか

では、インターネットで何ができるのか。インターネットでできることを紹介してみよう。

電子メール インターネットでの手紙のやり取り
ネットニュース インターネット上の電子掲示板
FTP コンピュータ間のファイナルの転送
Telnet コンピュータの遠隔操作
WWW インターネット上の情報を見るサービス

4. メーリングリストの活用

今話題のWWWについては、次に紹介するとして、電子メールの活用についてまず紹介しよう。

私のインターネット体験は、電子メールからなので、今でもいろいろな面で活用している。日頃の情報交換での使用。電話と違って好きなときに読めるので助かる。返事も簡単に書けるので筆無精の私でも簡単に手紙が書けてしまう。電子メールはまた、全く知ら

初心者が体験したインターネット——マックで簡単体験——

ない相手とも情報のやり取りができるのも素晴らしい。高校二年の研究旅行で沖縄へ行くのだが、沖縄のメーリングリストがあり、そのグループと沖縄についての交流を行っている。こうしたことでも電子メール利点である。私が送ったメールに対して次の返事が返ってきた。沖縄に研究旅行に行っているのだが、まだ知らないことがたくさんあることを教えられる。

メーリングリストとは、登録された人全員に電子メールが送られ、多対多のコミュニケーションを行うものである。下記のものは、沖縄関係のメーリングリストである。

沖縄メーリングリスト「ニライカナイ」で交流したメールを紹介する。

安里といいます。初めてまして。

Takashi YAMADAさんの
[nirai-kanai 2411]自己紹介です]の記事から。
>私は、名古屋大学大学の附属高校で働いている社会科の教師です。
>附属高校では、十一月の研究旅行(世間では修学旅行)で沖縄にいきます。
>今、沖縄について情報を集めているところです。これから宜しくお願ひします。

宜野湾市(ぎのわんし)の佐喜真(さきま)美術館をお勧めします。

「原爆の図」の丸木夫妻の「沖縄戦の図」が収められています。
自費で美術館を見てた佐喜真さんは
「生々しい戦争体験談を初めて聞いてどう受け止めていいか
整理できない生徒たちが、絵に向き合ってずっと消化できていく
よう」と修学旅行生を受け入れた経験から話しています。

電話は098-893-5737

安里努(tutomu@mb.inforyukyu.or.jp) @沖縄タイムス
Okinawa Times's HOME PAGE <<http://www.inforyukyu.or.jp/~o-times>>

平田幸東京品川です。
別な視点からすこし。
>From yamada@highschl.educa.nagoya-u.ac.jp (Takashi YAMADA)
>Date Mon, 24 Jun 1996 10:21:30 +0900
>Subject: [nirai-kanai 2451] -?ISO-2022-JP?B?GyRCMi1GbDgmNWZOOTIUGyhC?
>沖縄に惹いて、すぐにアチラガマで平和セレモニー。昨年は、夜に安里要江さんの
講演。

那覇空港の自衛隊地区エプロン部にある反戦地主の土地。金網で囲まれています。
1982年の公用地暫定法・地籍明確化法の失効とともに返還された土地。

>二日目は、南部戦跡めぐり、出発地点は嘉数高地。韓国人慰靈塔、平和の碑、平和祈
>念資料館など、最後に大慶海岸でお話を伺って宿に戻ります。バス三台で移動しま
>すが、各バスに沖縄戦の体験者の方に同乗していただいてお話を伺います。

那覇市泊(とまり)にある外人墓地。ベリーの上陸記念碑があり。
ウィリアム・ボードの墓があります。ベリー艦隊の水兵。ベリーが朝国を迫るために日本
にいる間に琉球婦人をレイプする事件を起こした人物。逃走中に崖から海に落ち溺死した
といわれています。アメリカ軍による沖縄での初のレイプ事件だと思われます。興味ありましたらわざわざどうでしょうか?

5. WWW の活用について

学校の授業の中では、WWWをどのように活用できるのか。

一つの可能性として、生徒による調査活動に利用することができるのではないだろうか。以下の文章は、高校三年生の選択総合人間科の授業の中でガイダンスを行ったものである。

インターネットガイダンス資料

(前略)

直接皆さんが授業で関係してくるのが、電子メールとWWW(W old W ide W eb)でしょう。電子メールは、直接質問をするなどのやり取りをするときや、調査を依頼するときなどに使用します。WWWなどの制作者と直接連絡を取りたいときなど電子メールは便利です。おもしろいところでは、ホワイトハウス、クリントン大統領などの電子メールアドレスもわかっています。

ただし、電子メールには電子メールのアドレスが必要です。今のところ生徒個人のアドレスは用意していません。個人で自宅なとてメールアドレスを持っている人は別ですが。

私の山田のアドレスは、
yamada@highschl.educa.nagoya-u.ac.jp (学校用)
kr4y-ymd@asahi-net.or.jp (自宅用)
の二つがあります。
ですから、電子メールを送る場合は、山田のアドレス
を使用するか他の方法を考える必要があります。

wwwは、ダブリューダブリューダブリューとかタ
フリュースリーとかウェブと言います。
これは、様々な情報が満載しているホームページです。皆さん、情報を収集するとすればこれからで
しょう。

③ www の使い方

wwwの特徴は、最新の情報に詳しいと言うことです。さらに、毎日その内容も増えています。この最新の情報を使えば、皆さんの研究を充実させることができます。可能性は無限大といつてもいいでしょう。ただし、その内容には不正確なこと、無責任な内容もありますから、自分で確かめていくことも必要です。それから、インターネットを過信してはいけません。古くからある、図書館で調べると言う作業も大切です。私の経験では、インターネットは最新の情報には、詳しいのですが歴史的なこと過去のことなどは、やっぱり書物で調べることになります。

さて、実際のwwwの検索の仕方ですが、wwwのホームページは現在ではもう数えきれないほどあります。その中から自分の必要な情報を引き出すには、それなりの技術と知識がいります。

まずどんな情報が必要か具体的に考えます。具体的に必要な情報があれば、そのキーワードから www のホームページを検索します。検索するには、サーチエンジンという検索のホームページを利用します。検索には、Yahoo (ヤフー) が有名でしょう。実際に、検索する手順をやってみましょう。

ネットスケープナビゲーターを立ち上げて、ネット検索 (Net Search) をクリックします。次に、インターネットサーチの画面がでたら、その中から適当なサーチエンジンを選びます。ネットサーチの画面では、この画面でも検索できますが、INFOSEEK GUIDE などが表示されます。そこからも検索できます。好きなものを選んで、必要なキーワードを入れて検索してみます。サーチエンジンにはそれぞれ特徴がありますので、同じキーワードを入れても違った検索結果がでますからいろいろと試してみてください。

では、volunteer と言うキーワードで検索してみましょう。

日本語で検索できるサーチエンジンもあります。例えば、www1.nisq.net/~jsengine/ で「ボランティア」を検索したら、78件ありました。その中で中部のボランティアネットというのがあって、覗いてみたら私の家族が通っている病院、協立病院のホームページもあって思わず時間を忘れて見てしました。こうして検索の結果でてきたホームページを開いて覗いていくことをネットサーフィンと言います。このなかから自分に必要な情報を入手していきます。

ホームページのURL (インターネット上の場所) がわかっていれば、直接そのドメイン名を入れて www のホームページを開きます。

ネットスケープナビゲーターのネット (Net Directory) をクリックして、そこに直接ドメイン名を入れてもかまいません。ただし注意しなくてはならないことは、一字一句間違えずに入力しなくてはいけません。一字でも、一つなくとも繋がりません。ふだんアルファベットを使っていない日本人にはけっこう神経を使う作業です。

比較的初心者にもわかりやすい検索サーバーは、

csj インデックス http://www.uinet.or.jp./csj/index.html

Starting Point http://www.stpt.com/

JOY http://joyjoy.com/JOY.html

千里眼 http://www.info.waseda.ac.jp/search.html

このサーバーはいつも混雑していて繋がりにくく

日本語でキーワードを入力すると英語に変換して検索

してくれるサーバー

DRAGON SEARCH http://www1.nisq.net/~jsengine/dragon/index.html

必用な情報を的確にとらえるには、検索をうまくやることです。サーチエンジン、検索サーバーをうまく使って自分に必要な情報を入手して下さい。

(後略)

おわり

インターネットのガイダンスの中でも紹介しているように、WWWは最新の情報を収集するのに便利である。ただし、その内容が正しいかどうかは検討する余地があるのだが。それでもインターネットには情報があふれている。はじめて、WWWを見たとき、今から一年前には、ホームページもありなくけっこうすらすらとみれたものだった。それが昨年の夏以降から、ホームページも爆発的に増え、その中から本当に必要な情報を選び出すのに技術が必要になった。

必要な情報を素早く検索してくれるサーチエンジン、検索サーバーを使いこなすことがWWWを使いこなすことと言える。使いやすい検索サーバーとしては、Japan Search Engine DRAGON SEARCH が使いやすいでしょう。日本語で入力して検索してくれる。

[ドラゴン | クール | 新規 | 電子商取引 | イベント | さぶみつといふ]

AND OR

ただいまリニューアル移行作業中!! お知らせ 0-157緊急情報!!

科学・テクノロジー 物理、生物、地質、...	ビジネスと仕事 日本の企業、法人、コンサルタン...	アート 美術、映画、音楽、...
教育・研究 小学校、高校、日本の大学、...	くらしと健康 飲食、ファッション、出会い、...	個人ホームページ アート、生活、経済、...
エンターテイメント TV、ゲーム、アニメ・コミック、...	インターネットとPC 検索エンジン、プロバイダ、ソフトウェア、...	社会・文化 政治、歴史、環境問題、...
ホビー 競技、パズル、占い、...	ショッピング 食料品、ギフト、コンピュータ、...	スポーツ 競技、サッカーニュース、...
政治・法律 政治、政治家、法律、...	ニュース デイリー、スポーツ、経済・ビジネス...	旅行 国内旅行、旅行代理店、ホテル、...

[ホーム | ドラゴン | 登録 | 更新 | お知らせ | メール]
Copyright (c) 1996 Japan Search Engine Inc.

初心者が体験したインターネット——マックで簡単体験——

また、ネットスケープナビゲーターでは、画面からネットダイレクトをクリックすると適当な検索サーバが表示される。その検索サーバを利用して必要な事項を検索する。



6. インターネットで役に立ったこと

私の家では、マックとウインドウズが共存しているので、周辺機器といっても今のところプリンターけだが、両方の機種で使用できるものを購入した。しかし、ウインドウズ95が発売される前に、一応ウインドウズ95完全対応という機種を選んだのだが、実際にウインドウズの機種で印刷をしてみるとうまくできない。何回やっても印刷ができないので、印刷機のメーカーに電話をかけて問い合わせをしたのだけれども、その電話さえ通話中で通じない。どうも同じような状況の人がたくさんいて電話がパンクしていたようだ。何日か電話をかけ続けて、やっとわかったのはウインドウズ95対応のドライバソフトがいると言うことだ。必要な人は、ファクスで申し込むことと言うことだが、私の家にはファクスはない。とうしようかと考え、インターネットから直接必要なソフトをダウンロードする事にした。通常はマックでインターネットに接続しているのだが、ウインドウズ用のソフトをマックでダウンロードするのは困難なので、奥さんのパソコン（ウインドウズ）にモデムを繋いでインターネットに接続して、直接コンピュータにドライバソフトをダウンロードした。実際、このダウンロードには2日かかった。最初はマックでやってみて、うまくいかず……。しかし、これ以後は、プリンターも快調に作動している。どちらかというとウインドウズの方がいい印刷ができる。本来ならばマックのためだけの印刷機だったのだが。まさに、軒先を貸して母屋をとられたようである。

ドする事にした。通常はマックでインターネットに接続しているのだが、ウインドウズ用のソフトをマックでダウンロードするのは困難なので、奥さんのパソコン（ウインドウズ）にモデムを繋いでインターネットに接続して、直接コンピュータにドライバソフトをダウンロードした。実際、このダウンロードには2日かかった。最初はマックでやってみて、うまくいかず……。しかし、これ以後は、プリンターも快調に作動している。どちらかというとウインドウズの方がいい印刷ができる。本来ならばマックのためだけの印刷機だったのだが。まさに、軒先を貸して母屋をとられたようである。

7. インターネット関係の書籍紹介

インターネットをより豊かに活用するために、いくつかの書籍を紹介しておく。

私も、実際に自宅でインターネットを体験するため、PPP接続するための知識を「サルでもわかるインターネット」から得た。インターネットの理念的なことは「インターネットが変える世界」から学ぶことができた。技術的なことは「インターネットパワー」「インターネットスタートーキット」から吸収した。

「インターネット」 村井 純著 岩波新書

「インターネットが変える世界」 古瀬幸広 廣瀬克哉著 岩波新書

「インターネットパワー」 中村正三郎著 ビレノジセンター出版局

「サルでもわかるインターネット」 鈴木光勇著 ジャパンミノクス

「インターネットスタートーキット」 金子 誠訳 株式会社BNN

8. おわりに

昨年からはまりこんだインターネットの世界もますます拡大を続けている。インターネットがどのように教育に役立つかいろいろと模索してみたい。個人的にも興味のある分野になってきたので、もう少しインターネットにも関わってみたいと思う。

今回、この文章を書くにあたっていろいろ調べたのだが、初心者であり、不勉強もあって間違いを書いてしまったかも知れない。いろいろ訂正がありましたら電子メールでお便り下さい。

アドレスは

yamada@highschl.educa.nagoya-u.ac.jp